

AEON



MaxValu

マックスバリュ中部株式会社

証券コード 8171

第43期

MV中部通信

2015年3月1日 ▶ 2016年2月29日

ごあいさつ



代表取締役社長
鈴木 芳知

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

この度の熊本県を中心とした地震により被災された皆さまに、哀悼の意と心からのお見舞いを申し上げます。一日も早い復興をお祈りいたします。

当連結会計年度におい

では、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が継続する一方、中国経済の減速懸念、株式市場の乱高下など先行き不透明な状況が続きました。食品小売業界におきましては、個人消費に持ち直し傾向が見られるものの、景気回復に伴う採用難に加え、コンビニエンスストアやドラッグストア等、業種業態を越えた競争は一層激しさを増し、引き続き厳しい経営環境が継続しました。

このような状況の中、当社は地域一番のスーパーマー

ケットを目指し、売上高の拡大、商品力の強化、収益性の向上に取り組みました。

また、連結子会社については、永旺美思佰樂(江蘇)商業有限公司およびデリカ食品株式会社ともに概ね計画どおり推移し、当連結会計年度の業績は

営業収益	1,739億 2百万円(前期比105.4%)
営業利益	31億82百万円(前期比726.6%)
経常利益	31億94百万円(前期比593.0%)
当期純利益	13億10百万円(前期比617.7%)

となりました。

ここに、第43期のご報告をさせていただくにあたり、当社を育ててくださいます皆さまへの感謝の気持ちを胸に、さらに地域の発展に貢献し、地域に根ざした企業であり続けられるよう努力してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

2016年5月

2015年度の概況

●新規出店

- 2015年3月 マックスバリュ水海道店(岐阜県岐阜市)
- 2015年6月 マックスバリュ小牧駅西店(愛知県小牧市)
- 2016年1月 マックスバリュ エクスプレス北山店(名古屋市昭和区)

●既存店舗の活性化(リニューアル) 35店舗

●お惣菜の量り売り「フードバー」、トマトバイキングの展開

●地域大学とのコラボ弁当(ちゃんごはん弁当)の開発、販売

●公共料金等収納代行サービス取り扱いを102店舗で実施

●経費構造改革の取組み

LED照明の導入、節水装置の導入等による水道光熱費の削減など

●地産地消の取組み

松阪市原産地呼称管理制度認定第1号「松阪赤菜」を使用したおつけものの販売
三重県南伊勢町の地産品を集めた「おとりよせ限定販売」の実施
「三重県民の日」に合わせた地域の特産品の魅力を紹介・販売など



トマトバイキング



地産地消の取組み

■連結業績ハイライト ※第40期は決算期変更に伴う13ヶ月決算であります。

営業収益



営業利益



当期純利益



1株当たり当期純利益



総資産



純資産



伊勢志摩サミット応援特集

伊勢志摩サミット開催応援企画として、「三重うまいもの市」を開催しました。「三重うまいもの市」では、伊勢志摩サミットの開催地である伊勢志摩をはじめ、三重県の豊かな自然の中で育まれた、海と山の産品を各種取り揃え、お惣菜コーナーでは、三重県産さわらの塩焼きや伊勢鶏の唐揚げなど三重県産の海と山の幸を詰め込んだ「伊勢志摩弁当(さわら)」、旬の三重県産ぶりを使用した「ぶりにぎり寿司盛合わせ」、水揚げ後に冷凍加工された「伊勢湾産魚と季節の野菜の天ぷら盛合わせ」などを販売、お魚コーナーでは、「三重県産ぶり」をはじめ、三重県で養殖された「本まぐろ」や「伊勢まだい」のお刺身を盛り合わせた「お刺身盛合せ(三重盛り)」や尾鷲の干物などをご用意しました。その他、三重のお肉や銘菓など各種取り揃えております。

様々な企画を通じて、伊勢志摩・三重県の魅力を発信し、伊勢志摩サミット開催への機運を高めていければと考えております。

伊勢志摩サミット応援商品



お刺身盛合せ
(三重盛り)

伊勢志摩サミット応援商品



伊勢志摩弁当
(さわら)

サミット会場・賢島



サミットまでの日数を示すカウントダウンボードを設置!

5月26日・27日に開催されます伊勢志摩サミットの成功を祈念し、11月8日より、三重県内のマックスバリュ44店舗に「伊勢志摩サミットカウントダウンボード」を設置しました。

これは伊勢志摩サミットの応援事業として、ご来店いただくお客さまに、三重県でのサミット開催をお知らせするもので、カウントダウンボードには各店が工夫を凝らした装飾が施されています。



当社では伊勢志摩サミットを応援し、盛り上げていくために、オリジナル商品の開発を行っています。この企画に関して、三重県の「みえフードイノベーション・ネットワーク事務局」による「伊勢志摩サミット開催記念企画：統一マークを使用した商品の販売」が立ち上がり、当社も登録し、販売につなげていきます。伊勢志摩サミット応援商品に39の商品を登録し、他社にはない当社オリジナル商品として販売していきます。

新規出店・店舗リニューアル

新規店舗

- マックスバリュ水海道店
(岐阜県岐阜市) 2015年3月
- マックスバリュ小牧駅西店
(愛知県小牧市) 2015年6月
- マックスバリュ エクスプレス北山店
(名古屋市昭和区) 2016年1月

名古屋市営地下鉄御器所駅から北東に約300m、環状線の北山7の交差点から進入する店舗です。「地域のお客さまのマイストア」をコンセプトに、24時間365日お客さまにご利用いただける地域に根ざした店舗として、お客さまのライフスタイルの変化に合わせ、少量からお買物できるバラ売りや食べきりサイズのご提案、調理時間が短縮できる惣菜売場を広く展開します。毎日のお買物が早く快適にできる店舗として、地域の皆さまに愛され、日々の生活の中で冷蔵庫代わりとしてご利用いただける店舗を目指してまいります。



主なリニューアル店舗

- マックスバリュ有松駅前店(名古屋市緑区) 2015年5月
- マックスバリュ徳川明倫店(名古屋市東区) 2015年6月
- マックスバリュ大垣東店(岐阜県大垣市) 2015年7月
- マックスバリュ津北店(三重県津市) 2015年9月
- マックスバリュ各務原店(岐阜県各務原市) 2015年11月
- マックスバリュ多気店(三重県多気郡多気町) 2016年2月



2008年6月に「多気クリスタルタウンショッピングセンター」の核テナントとしてオープンしました。開店から8年が経過し、品揃えを刷新し魅力あるショッピングセンターを目指し、この度リフレッシュオープンしました。

- マックスバリュララパーク店
(三重県伊勢市) 2016年3月

2003年9月に「イオンタウン伊勢ララパーク」の核テナントとしてオープンしました。この度、オープン以来の初めての大型改装を実施しました。ご来店いただくお客さまに、「わくわくドキドキ」していただけるお店を目指すとともに、さらにお買い物がしやすいお店を目指します。また、当社が入店する「イオンタウン伊勢ララパーク」も改装を実施中であり、伊勢志摩サミットを目前に控え、ショッピングセンター全体の魅力度向上を目指しています。



株主さま懇談会

12月4日(金)、三重県の四日市都ホテルで第1回目の「株主さま懇談会」を開催しました。

この「株主さま懇談会」を開催した目的は、年1回開催される定時株主総会では株主さまのご意見を広くお聴きすることが難しいことや当社の株主さまは、少数の株をお持ちいただいている「お客さま株

主さま」が大半でありますので、「生活者」の視点から「地域のご要望」をお聴きするために、今回、初めて開催をしました。

株主さま懇談会の内容は2部構成となっており、第1部は上期の取り組みと下期の重点取り組みをご説明し、第2部で試食をしていただきながら、当社の幹部社員が株主さまのご意見をお聴きする構成となっています。色々なご意見を頂戴しました。第2回の開催も予定しておりますので、ご応募をお願いいたします。



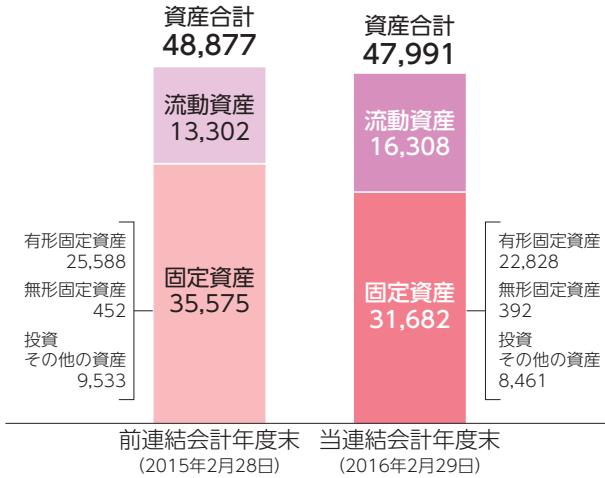
次期の取り組み

円高基調や原油価格の下落によりマーケットは緩やかな回復基調にあるものの、まだら模様であり、依然として個人消費の先行きが不透明な状態は継続するものと思われます。加えて、食品市場の規模が縮小する中、異業種の食品小売業への参入やインターネット販売の増加など、業種業態を越えた競争はますます激しくなっており、経営環境は一層厳しくなるものと考えます。

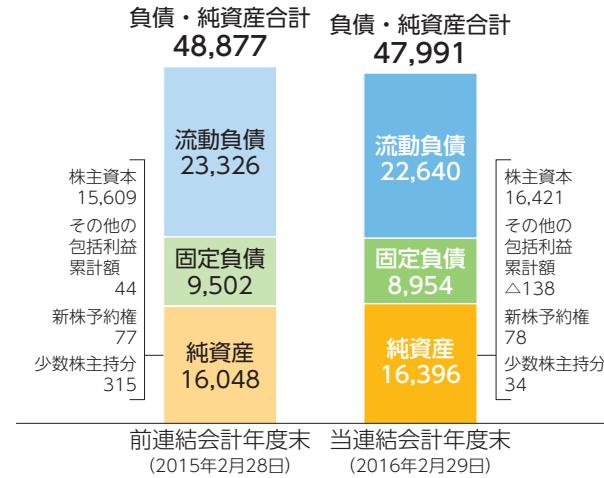
このような環境の中、当社は「ハレの日から普段使いまで、おいしい食卓をご提供する近くて便利なスーパーマーケット」として、愛知・岐阜・三重・滋賀におけるリージョナルチェーンを目指してまいります。新規出店は2店舗を予定するとともに、引き続き、お客さまのニーズにお応えできる品揃え、設備を更新する既存店の改装に積極的に取り組んでまいります。

① 連結貸借対照表 (単位：百万円)

資産の部



負債・純資産の部



資産の部 変動要因

資産

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8億86百万円減少し、479億91百万円となりました。これは主に、流動資産の増加30億6百万円、有形固定資産の減少27億59百万円、投資その他の資産の減少10億72百万円等によるものであります。

負債・純資産の部 変動要因

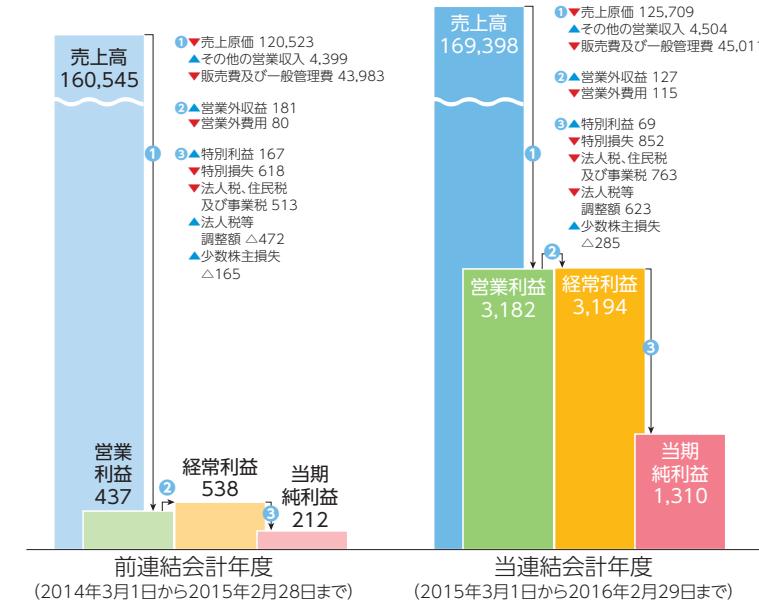
負債

当連結会計年度末の負債総額は、前連結会計年度末に比べ12億34百万円減少し、315億94百万円となりました。これは、流動負債の減少6億85百万円、固定負債の減少5億48百万円によるものであります。

純資産

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ3億48百万円増加し、163億96百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加9億21百万円、少数株主持分の減少2億81百万円等によるものであります。

① 連結損益計算書 (単位：百万円)



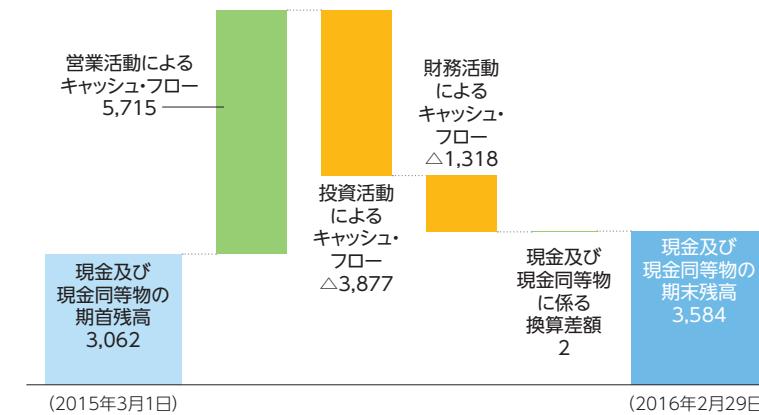
連結損益計算書 変動要因

収益構造の改革にも継続して取り組み、LED照明の導入や節水装置の導入やシステム費用の圧縮等の経費削減策により、販売費及び一般管理費は計画内に収まりました。

連結キャッシュ・フロー計算書 変動要因

営業活動によるキャッシュ・フロー
営業活動の結果、得られた資金は57億15百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益24億11百万円、減価償却費27億61百万円の計上等によるものであります。
投資活動によるキャッシュ・フロー
投資活動の結果、使用した資金は38億77百万円となりました。これは主に、短期貸付金の純増額による支出33億円、有形固定資産の取得による支出18億89百万円及び有形固定資産の売却による収入14億74百万円等によるものであります。

① 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)



● 会社概要

社名 マックスバリュ中部株式会社 (証券コード 8171)
 設立 1973年8月21日
 事業内容 食料品、日用雑貨品等の小売販売
 資本金 39億50百万円
 本社 〒460-8605
 愛知県名古屋市中区錦一丁目18番22号
 店舗数 112店舗
 従業員数 1,170名 (正社員)

● 株式の状況

発行可能株式総数 80,000,000株
 発行済株式総数 31,734,623株
 (自己株式153,070株を含む)
 単元株式数 100株
 総株主数 19,507名

● 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	21,140	66.93
株式会社百五銀行	662	2.09
株式会社ウメト	636	2.01
株式会社第三銀行	631	2.00
三菱食品株式会社	596	1.88
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4)	385	1.21
マックスバリュ中部取引先持株会	349	1.10
竹内 晶子	325	1.03
加藤産業株式会社	300	0.94
マックスバリュ中部従業員持株会	270	0.85

(注) 持株比率は自己株式153,070株を控除して計算しております。

● 役員 (2016年5月19日現在)

代表取締役社長 鈴木 芳知
 取締役 望月 俊二
 取締役 廣村 敦
 取締役 岡田 邦和
 取締役 作道 政昭
 取締役 内山 一美
 取締役(社外) 高島 健一
 取締役(社外) 羽石 清美
 常勤監査役(社外) 山崎 猛
 監査役(社外) 清水 良寛
 監査役(社外) 井上 義信
 監査役(社外) 米谷 直

● 所有者別分布状況



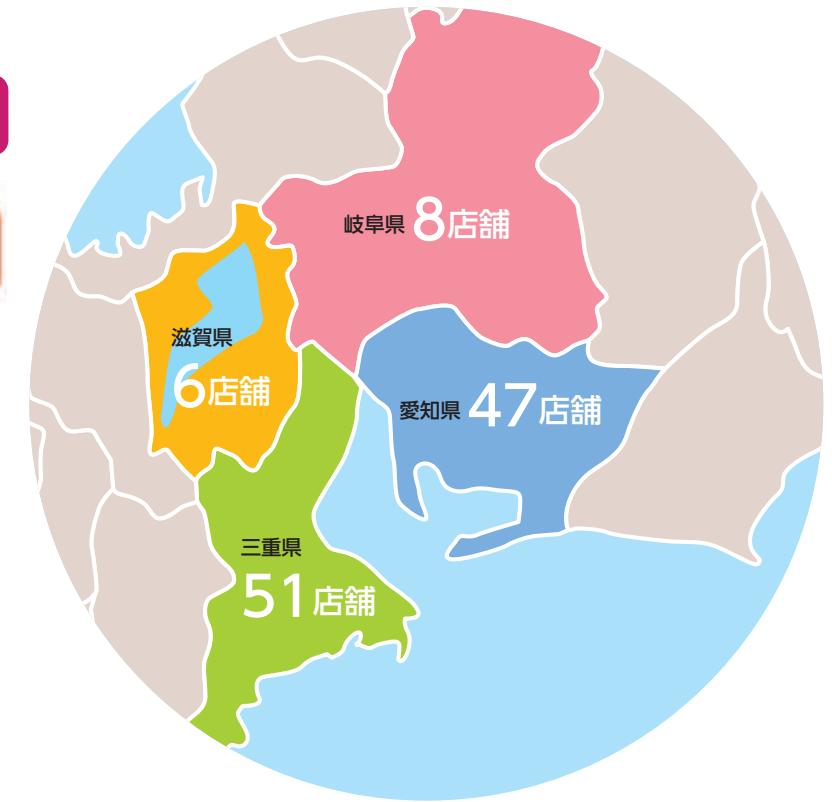
● 所有株式数別分布状況



★詳しい店舗情報につきましては、こちらをご覧ください。

<http://www.mv-chubu.co.jp/>

当社ホームページは、「便利でお得なホームページ」をコンセプトにお客さまに関連する情報から最新のニュース、IR情報、便利でお得なおすすめ情報を発信しております。



IRサイトのご紹介



株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで

基準日 毎年2月末日
そのほか必要がある場合には、
あらかじめ公告いたします。

定時株主総会 毎年5月に開催

公告方法 電子公告
(<http://www.mv-chubu.co.jp>)
ただし電子公告による公告ができない場合は、
日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 名古屋証券取引所

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒460-8685
名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部

**特別口座の
口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

**郵便物送付先
(電話照会先)** 〒168-0063
東京都杉並区泉和二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社
本店および全国各支店で行っております。

株主優待制度のご案内



毎年2月末日現在の、100株以上所有の株主様に、「株主様ご優待券(額面100円)」を贈呈いたします。「株主様ご優待券」は、全国のマックスバリュ、イオンなどでお買物1,000円毎に1枚ご利用いただけます。

100株以上1,000株未満	→	50枚 (5,000円相当)
1,000株以上2,000株未満	→	100枚 (10,000円相当)
2,000株以上5,000株未満	→	200枚 (20,000円相当)
5,000株以上	→	250枚 (25,000円相当)

毎年5月発行(年1回)

「株主様ご優待券」をご利用されない場合は、ご希望により「松阪牛しぐれ煮」を送付させていただきます。
4月上旬発送予定の「優待のご案内」をご確認ください。

写真は300g入りです。▶



100株以上1,000株未満	→	150g入り
1,000株以上	→	300g入り

(注) 株主優待制度は変更になる場合がございます。